

# 封戸保育園 だより

2025 **4** 月  
(令和7年)

No. 648

【編集・発行】  
封戸保育園  
0978-22-3677



- ◆新年度が始まりました新年度は不安もありますが、今年はどうなことをして楽しもう！とワクワク感が膨らみます。
- ◆最近子どもに伝えたい言葉は私たち大人にも通ずる言葉だと実感しています。
- ◆「言葉を手渡そう」「相手の気持ちを考えて言葉を伝えよう」「嫌なことをしっかり伝えることは大切だが、相手を言葉で傷つけてはいけない」
- ◆子どもに伝えるには難しい言葉は聞いたことある言葉に変換して伝えています。
- ◆コミュニケーションが必要

- な社会だからこそ、「言葉」の重要性が目立ちます。
- ◆大切な言葉は勝手に覚えるものではありません。大人が意図してしっかり伝えることや話すことが大切です。
- ◆「ありがとう」「どうぞ」「どうしたの?」「だいじょうぶ?」言って、言われて嫌な気持ちになる人はどのくらいいるでしょうか。
- ◆言葉の一言一言を大切にし、子どもたちと一緒に育んでいきたいと思っています。
- ◆どうぞ一年間よろしく願います。

保育園では毎朝仏参が行われ、以上児クラス(3・4・5歳児)の子どもたちは仏参に参加しています。3月から花組さんも仏参に参加してきました。毎日順番にお当番が変わり、自分の番を楽しみにしています。



### 保育目標

- ・ほとけさまをおがみます
- ・いつも「ありがとう」といいます
- ・おはなしをよくききます
- ・みんななかよくあそびます

毎朝仏参時の『おやくそく』でこの言葉を唱和します。唱和するだけや言葉で伝えるだけでは身につくものではありません。日々の保育の中で知らせていくように心がけています。

また、仏参時に讃仏歌「みていてね」があります。その中で「(ぼくもわたしも) 仏の子」という言葉がでています。「仏の子」の具体的な姿が歌詞で表されています。

一番では「よるひるいつでも、ののさまを、おててあわせておがみます」

二番では「どこにいても ののさまの おなまえとなえておがみます」と行動で示されています。この歌詞の内容から、「仏の子」とは、「のの様に手を合わせ、お名前を言葉で伝え捧む子」です。仏様に手を合わせることで、敬いの心やありがとうの気持ちが育ってほしいと願っています。

一年間よろしく願います。

### はなまつり (4月8日はお釈迦様の誕生日)

仏教の教えを伝えたお釈迦様の誕生日を祝う行事です。保育園では水崎公民館まで赤ちゃんのお釈迦様をのせた白い象を引っ張って行きます。歌を歌ったり、地域の方に甘茶を飲んだりしていただきます。

お迎えの時に子どもさんと一緒に赤ちゃんのお釈迦様に甘茶をかけてお参りしてください。甘茶も準備しています。どうぞ一口飲んでみてください。



4月



おたんじょうび おめでとう!!

8名のお友だちが

お誕生日を迎えます



30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	4月行事予定
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	
	昭和の日				春の遠足			誕生会						本堂仏参				避難訓練				花まつり			入園式				進級式	